

# 山田やすゆき市政報告

日本共産党岩国市議会議員

海士路町2 55 7  
31 2985



お読みください  
日刊 月 2900  
日曜版 月 800円



## 三月議会603億円の予算決まる

三月予算議会は603億円の一般会計予算を審議するとともに市民の要求要望を予算に活かすことが重要です。

本予算、子どもの医療費助成、放課後児童教室整備、妊婦・乳幼児健診などの新設で評価できるところもあります。

しかし、福田市政は艦載機受け入れの立場で、愛宕山への米軍住宅を含む米軍施設建設に反対していません。

日本共産党市議団は民間空港ターミナル運

会社設立への6千万円の支出、正規職員を非正規職員へ置き換え、就学援助制度の後退など市民生活に関わる予算が多くあり、一般会計予算に反対しました。

今回は23名の議員が一般質問を行ないました。基地問題、民間空港、愛宕山問題、街づくり、農林水産業等々幅広く市民要求が取上げられました

私の一般質問の要旨は左記の通りです。

## 農林水産業の 担い手確保を

自民党農政の農林水産の予算の多くは、公共事業に占められていました。政権交代で多くの問題を残しながらも一定の是正で価格補償、所得保障中心への転換へ一歩踏み出しました。

今日の日本の農業、林業、水産業の一次産業は深刻な危機に直面しており、食料自給率は39%と低く、世界でも異常なまで低

計画的、体系的に支援する、岩国市担い手育成総合支援協議会」

の運営を更に充実させたい。

林業については、森林整備の中核的な担い手の森林組合等を中心に就業希望者への雇用情報提供、就業相談、体験就業を実施し、担い手確保に努める。

水産業は、水産物の安定供給と新規就業者の確保、育成、意欲ある漁業者の経営安定、UJターン対策等多様な育成が急務であるとなりました。



## 参議院選挙

「建設的野党」として現実政治を動かし  
「国民が主人公」の政治を目指します

## 消防団員の 待遇改善を求め

消防団員は地元の事情をよく知るとともにボランティアとは異なる特別職の地方公務員として、火災・災害時には昼夜を問わず地域住民を守る為に消防署を補完する重要な役割を果たしている。

今日、災害が複雑多様化し、消防団の活動はますます重要に



選挙区  
木佐木 大助



比例代表  
仁比 そうへい

参議院比例代表は「日本共産党」と書かれた票がすべて議席にむすびつきます

1回目 選挙区は個人名を書きます

2回目 比例代表は「日本共産党」と書きます

なっており、消防団勝どの充実のために改善を求めました。

答弁では、災害時の費用弁償は部分的に高い低いはあるが、全体的には適正な水準である。消防出初式への参加人員の制限については、消防団の意見を参考に検討していくとしました。費用弁償にかかわる出務人員等も必要人員等を精査し、予算確保等、消防団員の活動しやすい環境作りに鋭意努めると答弁しました。

# 岩国市議会全員協議会 3月29日開催 防衛副大臣 艦載機移転理解求める 多くの議員反発

副大臣は米軍再編の検証作業について「日米合意の変更ではなく、細部の事実関係の確認と知見を深める観点で行なった」と説明。

米海軍厚木基地からの艦載機移転問題は現地視察や関係者の意見聴取の結果、抑止力維持、厚木基地周辺の騒音解決、岩国基地滑走路沖合い移設などの条件から自公政権と同じ結論に至ったとしました。

## 沖縄等基地問題議員懇談会

### 愛宕山に

## 米軍住宅、学校、車両整備工場など 軍事施設が明らかに

昨年、4月7日に「愛宕山を守る市民連絡協議会」の代表15人（日本共産党からは久米県議と山田泰之が参加）は愛宕山に米軍住宅建設反対の11万人署名を当時に、野党でつくる沖縄等米軍基地問題議員懇談会・略称・議員懇（会長・鳩山由紀夫現総理大臣）に直接手渡ししました。

3月31日、「議員懇」が開催さ

私は愛宕山跡地転用について質しました。答弁は「跡地の転用は、再編関連事業の枠内で地元の見解を聞く」としました。

れ、岩国基地問題だけを取上げ、防衛省、国土交通省の担当官が出席しさまざまな質問を行なった。

その中で愛宕山買い取り後の利用計画が明らかになった。

防衛省の担当者からは、例として「家族住宅のほか、学校や売店、コミュニティ施設、車両整備工場と倉庫」と家族住宅に

## 「滑走路運用時間を午後10時までとすることを求める決議（案）を提出

日本共産党市議団は米軍岩国基地の滑走路運用時間を普天間、厚木基地波に夜は10時までとする決議案を提出し、全会派一致で採択されました。

市議団は討論の中で、騒音苦情が3月に入って17日までで既に247件（3月全体で380件）にも上がっていることや、時間外無通告飛行、普天間基地所属のCH46ヘリコプターの市街地低空飛行など米軍の傍若無人な態度を追及しました。「飛行機が落ちてきそうな爆音ですが何とかしてください」「今何時だと思っているのか、我々市民に寝る権利はないのか」「今飛び起きて時計を見ると12時前ですが、なぜこんな時間に飛ぶのですか」という切々たる声を届け、賛成討論しました。

留まらず軍事施設の一部を検討していることが明らかになりました。



### 沖縄等基地問題議員懇談会とは

05年3月30日、野党議員74人で発足。

以下の課題を実現することを目的としています。

現在、日本共産党はオプザーバーです。

- 1、沖縄等米軍基地の整理・縮小
- 2、日米地位協定の改定
- 3、沖縄の将来ビジョンの策定
- 4、その他

## 要求要望実現

### 40数年ぶりに道路側溝改良工事

灘中学校上を通る市道藤生町27号の一部が昭和30年代の後半から平成21年までの45年間、地権者の同意が得られないまま放置され、道路改良が行なわれていませんでした。

自動車の離合時無理をすれば側溝に車輪を落とす状況で多くの皆さんから何とかならないのかとの声が寄せられていました。

この度、地権者の理解・協力で、又、土地の一部を岩国市に寄付され、側溝改良が実施されました。

